

1月給食だより



令和7年1月号
青梅市立学校給食センター

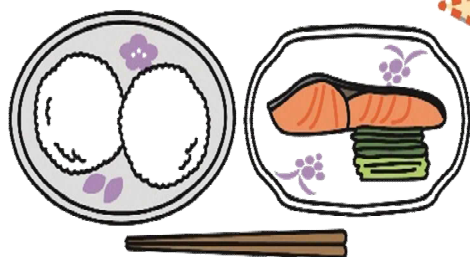


1月24日～30日「全国学校給食週間」 日本の学校給食の歴史を知ろう！

学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町（現在の鶴岡市）の私立忠愛小学校で、貧しい家庭の子どもたちに昼食を提供したことが発祥とされています。その後、給食の取り組みは全国各地へと広がりましたが、戦争の影響で食料が不足し、実施できなくなってしまいました。



明治22年
(1889年)



忠愛小学校は大督寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが米や野菜、魚などで食事を作って、無償で提供していました。

日本初の給食メニューは【おにぎり・塩ザケ・つけもの】でした。



戦後、子どもたちの栄養状態を改善しようと、アメリカのLARA（アジア救援公認団体）という民間団体から贈られた物資を使い、給食が再開されました。

昭和21年12月24日に贈呈式が行われたことを記念して、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、冬休みに重なるため、昭和25年度からは1月24日～30日の1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。

全国学校給食週間は、学校給食への理解や関心を深めることを目的に実施されます。

学校給食センター調理員（会計年度任用職員）を募集します

●業務内容

午前：下処理、調理および配缶業務など
午後：食器・食缶類の洗浄など



●勤務地・勤務時間

学校給食センター（青梅市藤橋3丁目4番地）
月曜から金曜（祝日を除く）8：00～16：30
※半日単位も可能

●時給

1,163円

初めての方も
大歓迎です！



●申し込み方法

電話で学校給食センター
（0428-31-7831）へ申し込み

●その他

- ・有給休暇あり
- ・通勤手当あり
- ・賞与あり（年2回支給予定）
- ・マイカー通勤可（駐車場代は有料）
- ・学校の夏休み等の期間は休みになります（無給）
- ・必要な資格はありません

お昼は給食を
食べられます（有料）



給食をつくりませんか？

